

WELCOME

にいかっつぽ



移住者新聞

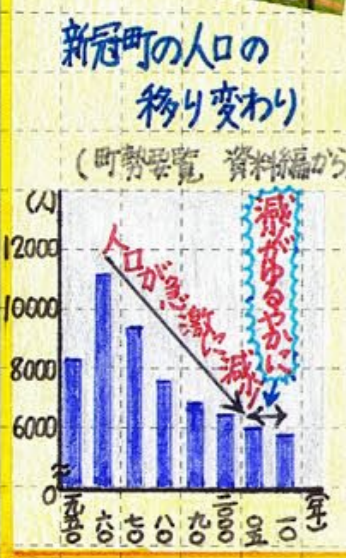
発行日 2011年8月28日
 発行者 大野つくし

三月、わたしの家に日にかっつぽウェルカムガイドマップが届きました。これは、新冠町に移住してきた家庭に送られてきたものです。わたしの家族は二年前にこの町に引っ越してきました。最近、新冠町のように定住・移住を積極的に進めている町が増えていることをテレビや新聞で知りました。それはなぜなのか町役場の担当の方にお話を聞いてみることにしました。

定住・移住を進める理由は、人口が減らないようにするためです。新冠町はほかの多くの町と同じように、人口減少が進んでいきました。このままでは町に元気がなくなってしまう。それを何とかくい止めるための対策として出てきたものが「定住・移住を進めよう」という考えです。

新冠町では、次のような取り組みをして定住・移住者を募集しました。

- ①町の土地を家が建てられるように整備する。
- ②町内に家を建てて引っ越してくる人に補助金を出す。
- ③新冠町のよいところをポスター・パンフレット・ホームページなどで伝える。
- ④希望者には「お試し生活体験」をしてもらう。



その結果、取り組みを始めた二〇〇七年から四年あまりで、四十八世帯五七人が移住しました。

その間の〇七年度と〇八年度には、新冠町への移住者の数が道内でトップになりました。そのようになった理由は、

- ①補助金の制度がよい。
- ②広い土地を安く買うことができる。
- ③雪が少ないなど気候がよく、海や山など自然にあふれている。

と感じた人がたくさんいたからだと考えられます。

定住・移住をする人が増えると、人口が増えると思っただけではなく、新冠町ではそうではなく、人口が減っていたことにおどろきました。つまり、少子・高齢化や、町に入ってくる人もいるけれど、そ

二近所訪問

わたしの家のそばに道外から移住してきた人がいるので「インタビュー」してきました。

- 質問
- ①ここに住む前はどこに住んでいましたか。
 - ②新冠のことをどうやって知りましたか。
 - ③なぜ新冠に移住したのですか。
 - ④住みごころはどうですか。
 - ⑤もっとよくしてほしいことはありますか。

③定年後、海外もふくめて暑くないところに住み移る予定をしていた。

④快適

⑤交流の場が少ない。どこで、どんなサークル活動をしていたり、どこにいいお店があたりやすいかわからない。

①ここに住む前は、静かなところ、すずしいところで、雪が少なく、土地も安く売っていたので。

②道の駅に来て、ニュータウンが売られているのを知り、役場の人がここを見せてくれた。

④環境がよい。スーパーが近くにあっていい。宅配もあって、不便を感じない。

⑤医者がもの足りない。交流の場、コミュニケーションの場がほしい。飲食店が少ない。町に何があるかわからないので教えてほしい。



遠くの町から新冠に来た人は、自然や環境が気に入って移住したようです。しかし、どこにどんなお店があるのか、交流する場があるのかなどがわからないようです。地元の人がもっと情報を教えてあげる必要があると思います。

れ以上に町から出ていく人も多いのだというところを知りました。しかし、ほかの町と比べると、人口の減り方は少なく、定住・移住の取り組みの成果が表れていたことがわかります。

また、町では移住してきた人たち向けの活動もしています。おたがい仲良くなれるように「ビアパーティ」をひらいたり、町のことを知ってもらうように、町内めぐりの「バスツアー」を実施したり、「ガイドマップ」を作成したりしています。

日高管内のおおな町の人口・世帯数の変化 (2010年 国勢調査から)

町	2010年		2005年		2010年		2005年	
	人口	世帯数	人口	世帯数	増減率	増減率	増減率	増減率
新冠町	5777	6034	4251	443	2400	2447	△47	△1.9
新冠町	25420	27265	18445	68	11008	1429	△421	△3.7
新冠町	14353	15698	4345	8.6	6351	6782	△431	△6.4
新冠町	514	5711	4597	10.5	2206	2334	△128	△5.5

住を進めるために、新しい補助金の制度を検討したり、新たに住宅を建てられそうな土地があるか調査をしたりして、いくそうです。

わたしは、今住んでいる人にはこれからもずっと「定住」したくなるような、そして、これから新冠へ引っ越しを考えている人には「移住」したくなるような、よりある町づくりが必要だと思います。そのためには、新冠のよさを大切にしなが、住んでいる人たちの願いをかなえていくことが大切です。

編集後記

今回の取組を通して、役場の人が中心となって、定住・移住を進め、町のために頑張っているのを知りました。そして、新冠のよさを感じた多くの人が移住してきました。人によっては、都会に住みたがりや、東日本大震災後は、住み慣れたまちに住めなくなった人もいます。移住した人々が、それぞれのまちで幸せに暮らさることを願っています。

新冠小学校の六年生に新冠町の定住・移住について聞いてみました。

Q1 三年前、新冠への移住者が北海道でトップになったことを知っている。

Yes 34人
No 4人

Q2 定住・移住の取り組みを始めてから、人口が増えたと思う。

増えた 24人
変わらない 4人
減った 6人

Q3 移住を考えている人に新冠のよいところをPRするとしたら何がいい？

(複数回答)

- 豊かな自然 13人
- 馬や牧場 12人
- すばらしい環境 8人
- 全道一の生産量のピーマンなどの野菜 7人
- レコードの町 (音楽や温泉の町) 7人

わたしも新冠の自然や環境、馬のことをPRすると、気に入ってくれる人かと思っています。

